

# 黒滝村トンネル長寿命化修繕計画

令和4年9月（改訂）

黒滝村 林業建設課

# 黒滝村トンネル長寿命化修繕計画

## (1) 計画対象施設

計画対象となるトンネルは、黒滝村が平成31年3月現在で管理している **3施設**となります。

## (2) 計画期間

中長期の計画では、更新費用を考えるためトンネルの寿命以上の年数を考え **50年間**としています。

短期計画では点検頻度やその他の道路施設の計画期間を考えて、**10年間**の計画を策定しています。

## (3) 優先度評価の考え方

計画では、限られた予算で効果的な対策を実施するため、**健全度の低いものを最優先**とし、更に周辺環境や路線の位置付け等を踏まえ、事業実施の際に**村民に与える影響の大きいトンネル**から優先に補修を実施します。

## (4) 新技術等の活用方針

定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るために新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログなどを参考に活用を検討。

・令和6年度～10年度において、施設の点検・修繕等に対し、6割の施設で新技術を活用することを目標とする。

## (5) 費用縮減方針

定期点検結果から得られた損傷状況をふまえて、予防保全段階(Ⅱ)判定箇所についても修繕等を検討することで、高コスト化を回避し、ライフサイクルコスト(LCC)の縮減を図ります。

## (6) 個別施設の状態等

これまでの点検によって診断された**トンネルの健全性とトンネルの重要度が高く対策を優先的に進めるために必要**となる指標をまとめています。一覧は「(7) 対策内容と実施時期」に記載します。

(7) 対策内容と実施時期

今後 10 年間で対策を実施するトンネルの**対策内容と対策時期、対策費用**を整理しています。また (8) 個別施設の**状態等**で整理している**対策の優先度**を決める指標も記載しています。

表 個別施設の**状態等、対策内容と実施時期**

橋梁の橋元に関する調査項目										2項目点検記録 (R1~R3年度)																								
施設名	路線	架設年度	道路種別 ・高速道 ・自動車道 ・一般国道 ・一般県道 ・指定区間 ・一般国道 ・指定区間外 ・普通府県道 ・市町村道	架設年度 (西暦4桁)	橋長 (m)	橋幅 (m)	経度	緯度	管理者名	点検計画																								
										R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	前回点検記録		修繕計画												
道路種別	(7桁)ナ	路線名								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	年度	・I ・II ・III ・IV	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	修繕内容	修繕費 (百万円)	
高尾谷トンネル	7517-3144	村邊東野分線	特許村道	1984	132	3.5	34.318888度	135.847500度	高尾村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2018	II	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	既修繕	0
芝本トンネル	848-144	村邊宮本野分線	特許村道	1970	414.6	6	34.275833度	135.833333度	高尾村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2018	III				設計	修繕						設計	修繕
長寿トンネル	872-1124	長寿線	特許村道	不明	280	6	34.228222度	135.822222度	高尾村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2018	III											設計	修繕

(8) 対策費用

長寿命化修繕計画<sup>904</sup>と実施することによる<sup>6</sup>今後 10 年間の**対策費用**を整理しています。

表 短期事業計画費用

単位：(千円)

種別	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
設計費	0	0	0	5,000	0	0	5,000	0	4,000	0
修繕費	0	0	0	0	20,000	0	0	15,000	0	2,000
点検費	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0	8,000
合計	0	0	0	5,000	28,000	0	5,000	15,000	4,000	10,000
<b>10年の合計</b>									<b>67,000千円</b>	